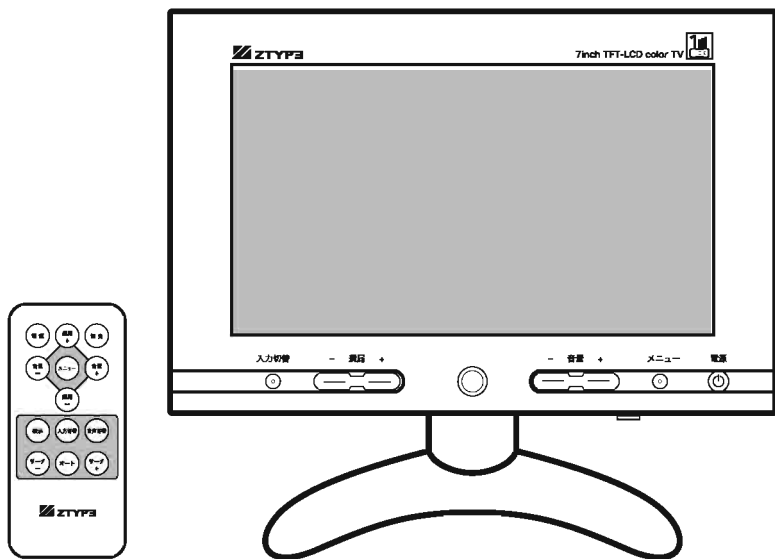
7 inch TFT Color Monitor Digital TV

ZTO-TV310

▶ 取扱説明書

本機は「ワンセグ放送専用受信機」です。ワンセグ放送以外の放送は受信できません。

CONTENTS

はじめに…

　この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。
　また、必要な時にお読みいただけるよう紛失しないように大切に保管してください。
　※本製品を初めて使用する際は、まずセット内容をご確認ください。

本体　AC アダプター　専用スタンド　AV ケーブル　専用アンテナ
車載用 DC アダプター　イヤホン　リモコン　取扱説明書　保証書

⚠警告　安全の為に電気製品のお取り扱いに際しては、注意事項を遵守してください。
物損や身体に危険が及ぶ場合があります。

使用上の注意

■建物の陰や室内、地下などでは電波が届かないため使用できません。また屋外でも電波の弱いところでは映像を映し出せない場合がありますのでご注意ください。
■本製品の AV 入力専用ジャックは「USB 形状」のコネクタです。パソコン用 USB 製品（フラッシュメモリ、ワンセグチューナー等）を接続しての使用はできません。
■本製品をご自身で修理したり、分解したりしないでください。TV モニター内の部品には高電圧な物もあり非常に危険です。
■本製品の電圧が家庭用コンセントの電圧と合っているかを確認してください (AC100-240V)。
■不安定な場所、ホコリの多い場所、高温多湿な場所、通気の悪い場所、直射日光のあたる場所などに放置しないでください。また車内への放置もおやめください、故障の原因になります。
■本製品をクリーニングする際、アルコール、ベンジン、シンナー等は使用しないでください。
■長時間使用しない場合は、コンセントから AC アダプターをはずしてください。
■本製品を落としたり、強い衝撃をあたえないでください。故障の原因になります。
■本製品の使用に関しまして、本書の説明と明らかに異なる操作や目的に使用した場合、故障や損傷または身体に及ぶ傷害の原因となりますので絶対におやめください。
この場合、当社は一切の責任を負いかねます。
■取扱説明書に従い、正しく配線してください。正規の配線が行われなかったり、改造などを加えると事故の原因となります。この場合、当社は一切の責任を負いかねます。
■本製品は一般家庭内でのご使用を目的として製造されております。業務用ではご使用できません。
■本製品は日本国内専用です。本製品は日本国内の携帯電話機器、移動端末向けデジタル放送サービス（ワンセグ）を受信することを前提に設計されています。また、国内であってもワンセグ放送が受信できない地域では使用できませんので、予めご了承ください。
■本製品は、EPG（電子番組表）、ワンセグ用データ通信には対応しておりません。
■風呂場など水気の多い場所で本製品を使用しないでください。また、濡れた手で本製品に触らないでください。水気によるショート、感電の恐れがあります。

車載でのご利用について

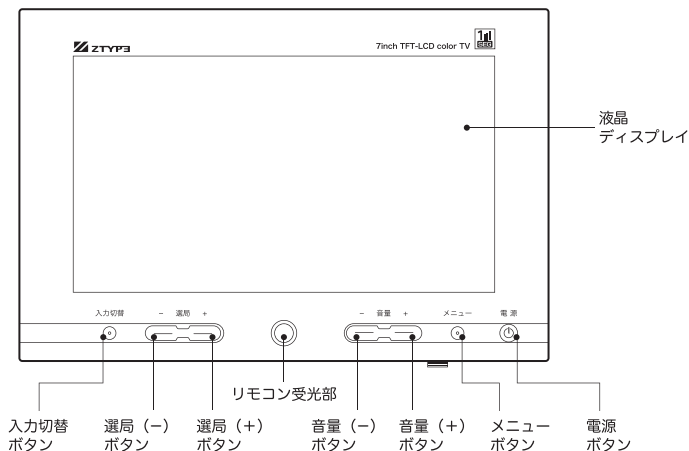
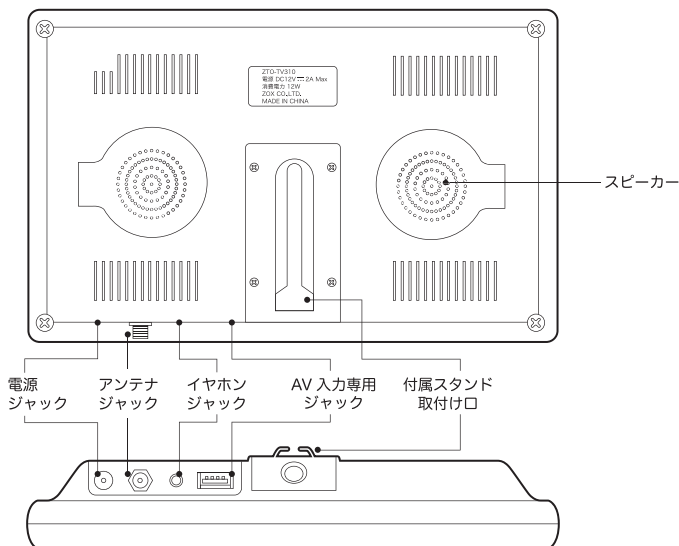
使用上の注意

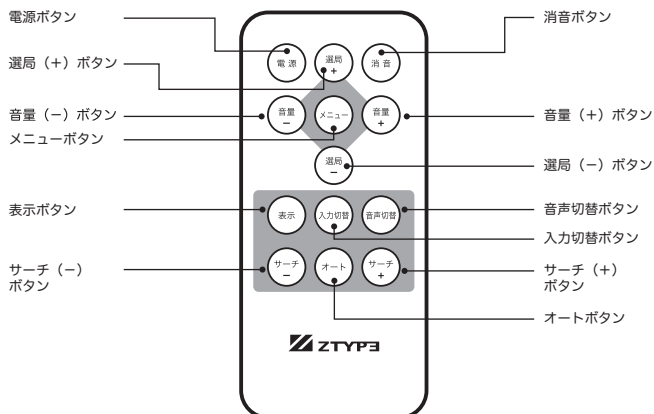
●適切でない電源を使用しますと、故障やショートの原因となりますのでご注意ください。
●車載用アダプターをご使用の際は、本製品と車との電圧・電力・極性が合っているかをご確認ください（DC12V・2A)。※ 24V 車では使用できません。
●車種によっては取付け、接続ができない場合があります。
●建物や山のかげ、トンネルや地下など、電波の弱いところでは映像を映し出せない場合がありますので　ご注意ください。
●ご使用後は電源をお切り頂き、アダプターを取り外してください。車内への放置は故障の原因になりますのでおやめください。
●運転中の視聴、および操作は絶対におやめください。事故の原因となります。
●アンテナの台座はマグネットになっており、車の屋根等に取付け可能ですが、走行中に外れるなどして他の交通の妨げにならないよう充分注意してください。

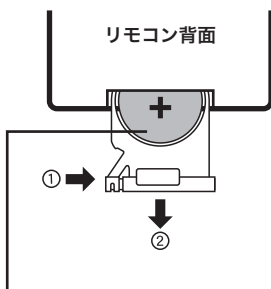
あらかじめご了承いただきたいこと

1. 本書の内容、本製品の仕様・外観等については、将来予告なしに変更する事があります。
2. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤りなど、お気付きの点がございましたら、当社のカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断でのご使用はできません。
4. 万一、本製品使用により生じた損害、取扱説明書記載以外の使用方法による故障・損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、予めご了承ください。
5. 接続機器との組み合わせによる誤作動等から生じた故障や損傷に関しましては当社では一切の責任を負えませんので、予めご了承ください。
6. 地震や雷等の自然災害・火災・第三者からの行為・その他の事故・お客様の故意または過失、誤使用、その他の明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷等の損害に関しましては当社では一切の責任を負えませんので、予めご了承ください。
7. 故障、修理、その他の理由に起因する損害および、逸失利益につきまして、当社では一切の責任を負えませんので、予めご了承ください。
8. 保証書への購入日･購入店の記載のないもの、保証書に記載された内容に相違のある場合等、当社では一切の責任を負えませんので、予めご了承ください。
9. 本製品は、一般家庭内でのご使用を目的として製造されております。業務用（展示や飲食店での長時間連続使用）としてご使用された場合、期間内においても保証の対象外となります。

本体各部の名称

本体正面

本体背面

本体底面

リモートコントローラーの操作方法

電源ボタン	電源のオン／オフを切替えます
選局ボタン（＋／ー）	チャンネルを切替えます
音量ボタン（＋／ー）	音量を調節します
メニューボタン	各種設定の変更メニューを呼び出します
消音ボタン	音を一時的に消します。もう一度押すと元の音量に戻ります
表示ボタン	現在のチャンネルを画面に表示します
入力切替ボタン	外部入力／テレビを切替えます
音声切替ボタン	音声を切替えます
オートボタン	オートサーチ（P10 参照）を実行します
サーチボタン（＋／ー）	現在視聴しているチャンネルから＋方向もしくはー方向にサーチします

リモコンの電池セット

この面が＋になる様にセットします。

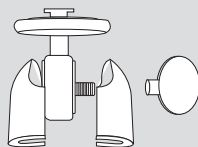
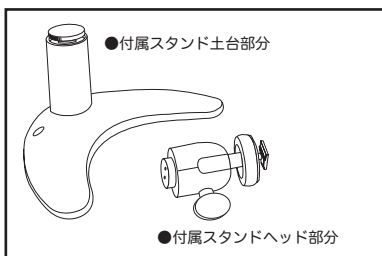
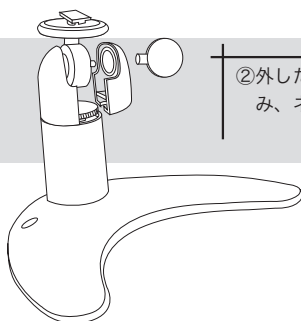
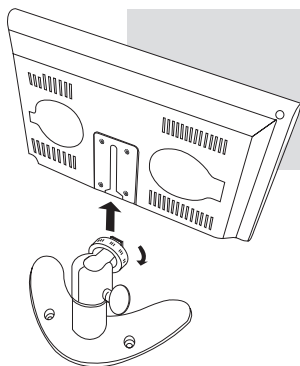
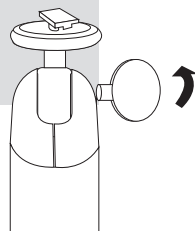
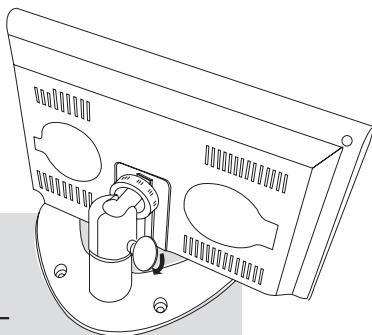
1. 電池ケース右側の先端部分を①の矢印方向に押します。
2. 1 の状態のまま、②の矢印方向にケースを引きます。

■使用する電池はボタン型リチウム電池 (CR2025) です。

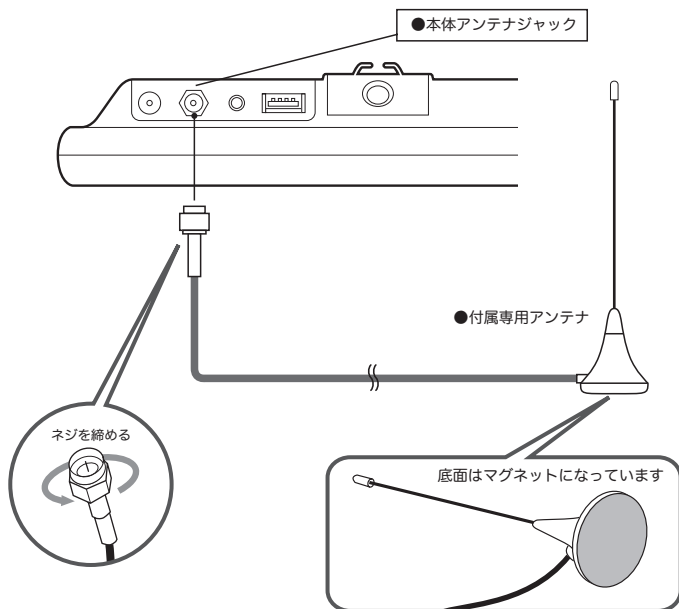
■長時間使用しない場合は電池を取り外してください。

■電池を入れる際、＋とーの向きを確認し正しい向きで入れてください。

■付属のリモコン用電池は、動作確認用になります。

スタンドの組み立て方

①付属スタンドヘッド部分の固定ネジをまわして外し、ヘッド部分を外して土台にかませる部分を開きます。

②外した部品を図の様にスタンドに挟み、ネジを取付けて固定します。

③図の様に金具部分を本体の裏に差し込み、調節ネジを回して固定します。

④図の部分を回して角度を固定します。

アンテナ線の接続

専用アンテナの接続

アンテナ接続の手順

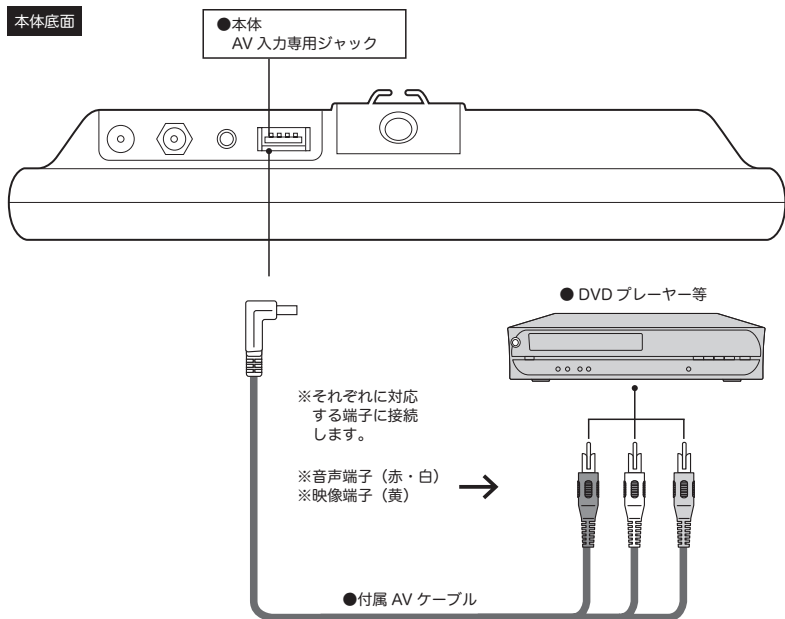
1. 付属のアンテナを本体のアンテナ端子に差し込みます。アンテナのネジをしっかり締めてください。
2. テレビの入力切替ボタンを押して映像モードを TV に切替えてください。
3. オートサーチでチャンネルを読み込みます（P10 参照)。

※建物の陰や室内、地下等、また屋外でも電波の弱いところでは映像を映し出せない場合がありますのでご注意ください。
その場合は、アンテナ位置を変更すると改善されることがあります。窓際にアンテナを設置したり、車の屋根に貼付けたりして再度オートサーチを行ってください。

※アンテナ台座部はマグネットになっており､車の屋根等に貼付けることが可能です。
屋根に貼付ける際は平らな部分にしっかり設置されていることを確認の上ご使用ください。
設置がきちんとされていないと走行中アンテナがはがれたり、思わぬ事故の原因となり大変危険です。

外部機器との接続方法

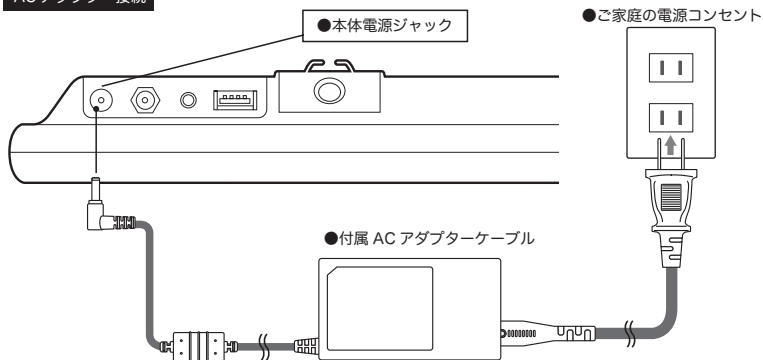
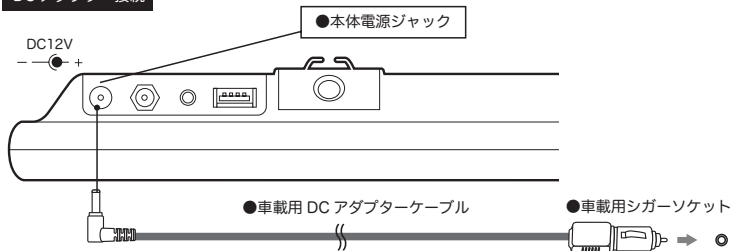
◆接続前の注意事項

※接続するときは、必ず本体と接続する機器の電源を切ってください。
※必要なケーブルは市販のものをお買い求めください。
※接続する機器の使用方法や詳しい接続については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。
※本製品の「AV 入力専用ジャック」は "USB 形状 " のジャックです。パソコン用 USB 製品（フラッシュメモリ、ワンセグチューナー等）を接続しての使用はできません。

外部機器接続の手順

DVD プレーヤー等の接続手順

1. 外部機器の映像出力端子と音声出力端子から本体の AV 入力専用ジャックをつなぎます。
2. テレビの入力切替ボタンを押して映像モードを AV に切替えてください。

アダプターの接続方法

※電源は、本体や関連システムの接続が
完了した後に入れてください。

アダプター接続の手順

付属 AC アダプターの接続手順

AC アダプターを本体底面にある電源ジャックに接続し、ご家庭用のコンセントに差し込みます。

車載用 DC アダプターの接続手順

DC アダプターを本体底面にある電源ジャックに接続し、お車のシガーソケットに差し込みます。

※車載用モニタースタンドは付属しておりません。

※車載用 DC アダプターを別途ご購入の際は 12V、2A 仕様のものをご購入ください。

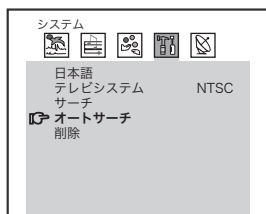
※取り付けの前にお車の電源が 12V であるか確認してください。アダプターやお車が適切な電源でないとショートや故障の原因となります。24V 車では使用できません。

TVを使用する前に…チャンネルの設定

◆オートサーチは、本製品を使用するにあたってかならず行う設定です。

1. 電源アダプターを接続します。
2. アンテナケーブルを正しく取り付けます。アンテナは窓際等、受信感度の良い場所に置きます。
3. 電源ボタンを押して電源を入れます。電源が入っていると、本体中央の電源ランプが赤と青に光ります。（スタンバイ状態ではランプは赤く光ります。）
4. リモコンまたは本体の入力切替ボタンで映像モードをTVモードに切替えます。
5. リモコンのオートボタンを押します。画面にPRESETと表示され、オートサーチが実行されます。

※メニュー画面の「システム」メニューにあります「オートサーチ」を選択して音量ボタンを押しても、同様にオートサーチが行われます。（→P12）

■オートサーチ画面■

メニュー画面の説明

メニュー画面の使い方

付属のリモコン、または本体のメニューボタンを押すと、本体の設定ができるメニュー画面が開きます。メニューボタンを押すたびに、画面→音声→設定→システム→時間の順にメニュー画面が切替ります。
メニュー画面に表示されている項目のうち、赤い文字で表示されているものは現在選択中の項目です。選局–、または選局＋ボタンを押すと、選択項目が上下に移動します。
音量–、または音量＋ボタンを押すと、選択項目の設定を変更できます。
「時間」メニューを開いているときにメニューボタンを押す、または一定時間操作がなかった場合は、メニュー画面は閉じられます。

※メニューボタンを押すごとに、設定画面が順番に切替わります

画面

リモコン、または本体のメニューボタンを１回押すと、画面メニューが開きます。選局–、または選局＋ボタンを押すと、選択項目が上下に移動します。
音量–、または音量＋ボタンを押すと、選択項目の設定を変更できます。

画面
明るさ 53
コントラスト 50
彩度 50
色調 50

選局ボタンで項目を移動し、音量ボタンで数値を変更します

◆明るさ

画面の明るさを、0 〜 100 までの範囲で調節できます。明るさを選択し、音量–または音量＋ボタンで調節します。

◆コントラスト

画面のコントラスト（明暗の差）を、0 〜 100 までの範囲で調節できます。コントラストを選択し、音量–または音量＋ボタンで調節します。

◆彩度

画面の彩度（色の鮮やかさ）を、0 〜 100 までの範囲で調節できます。彩度を選択し、音量–または音量＋ボタンで調節します。

◆色調

画面の色相を、0 〜 100 までの範囲で調節できます。色調を選択し、音量–または音量＋ボタンで調節します。50 のときは色相の補正が行われず、50 から遠い値になればなるほど色相が変わります。

＊外部映像入力（AV）のときは、色調の調節ができません。

音声

音声メニューを開くには、メニューボタンを２回押します。音量–または音量＋ボタンで音量を調節できます。

音量ボタンで数値を変更します

◆音量

0 〜 100 までの範囲で音量を調節できます。音量–または音量＋ボタンを使用します。0 のときは音声が出ません。
＊メニュー画面を出さずに本体またはリモコンの音量 (+/–) ボタンで音量の調節が可能です。

設定

リモコン、または本体のメニューボタンを３回押すと、設定メニューが開きます。選局–、または選局＋ボタンを押すと、選択項目が上下に移動します。
音量–、または音量＋ボタンを押すと、選択項目の設定を変更できます。

設定
左右反転 ⇆
上下反転 ⇅
画面比率 16：9
ブルー画面 オン

選局ボタンで項目を移動し、音量ボタンで設定を変更します

◆左右反転

画面の左右が反転します。左右反転を選択し、音量–または音量＋ボタンで実行します。メニュー画面も反転しますので、ご注意ください。

◆上下反転

画面の上下が反転します。上下反転を選択し、音量–または音量＋ボタンで実行します。メニュー画面も反転しますので、ご注意ください。
＊ 180 度回転させるには、「左右反転」「上下反転」両方を実行します。

◆画面比率

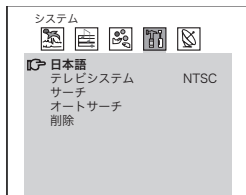
画面の左右–上下の比率を、16：9、4：3のどちらかに切替えます。画面比率を選択し、音量–または音量＋ボタンで選択します。

◆ブルー画面

何も表示されていない状態の代わりに、青い画面を表示します。ブルー画面を選択し、音量–または音量＋ボタンでオン、オフの選択をします。

システム

リモコン、または本体のメニューボタンを４回押すと、システムメニューが開きます。
選局–、または選局 + ボタンを押すと、選択項目が上下に移動します。
音量–、または音量 + ボタンを押すと、選択項目の設定を変更できます。

システム
日本語
テレビシステム NTSC
サーチ
オートサーチ
削除

選局ボタンで項目を移動し、音量ボタンで数値の変更、または決定します

◆言語

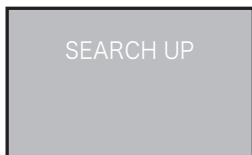
メニュー画面で表示される言語を音量–または音量 + ボタンで選択できます。選択できる言語は、日本語、ENGLISH、DEUTSCH、FRANC.、ESPANOL、PORTUG.、ITALIANO、NEDERLANDS です。

◆テレビシステム

TV 方式を選択できます。テレビシステムを選択したら、音量–または音量 + ボタンを押して、NTSC、PAL、SECAM、AUTO（自動）から選択できます。
＊通常は NTSC または AUTO を選択して下さい。

◆サーチ

現在選局中のチャンネルに隣接したチャンネルを探し、受信します。サーチを選択し、音量–または音量 + ボタンでサーチを実行します。
＊ TV 通常使用時にも、サーチボタンを押すと、同様に機能します。
＊外部映像入力（AV）モードでは選択できません。

SEARCH UP

サーチ実行画面・・・音量 + ボタンでプラス方向、音量–ボタンでマイナス方向にチャンネルを探します。

◆オートサーチ

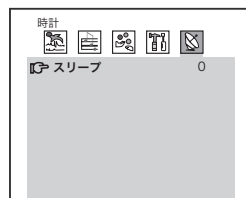
現在受信可能なチャンネルを全て探します。オートサーチ実行後は見つかったチャンネルに選局–、選局 + ボタンで合わせることができます。オートサーチを選択し、音量–または音量 + ボタンでオートサーチを実行します。
＊ TV 通常使用時にも、リモコンのオートボタンを押すことで、同様に機能します。
＊外部映像入力（AV）モードでは選択できません。

オートサーチ実行画面・・・チャンネルは受信した順番に表示され、サーチ完了後数字の小さい順に自動的に並べ変わります。

◆削除

オートサーチで見つけたチャンネルを全て削除します。削除を選択し、音量–または音量 + ボタンで実行します。TV を受信するときは、再度オートサーチを実行してください。
＊外部映像入力（AV）モードでは選択できません。

時間

リモコン、または本体のメニューボタンを５回押すと、時計メニューが開きます。
音量–、または音量 + ボタンを押すと、スリープまでの時間を変更できます。

音量ボタンでスリープ機能が作動する時間を設定します。

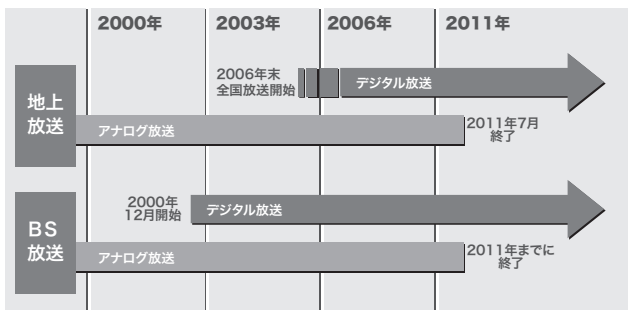
◆スリープ

設定した時間が経過すると、自動的に電源がオフになります。スリープを選択し、音量–または音量 + ボタンで時間を設定します。0（解除）～ 240（分）まで設定できます。
＊ここでの時間はあくまで目安であり、正確な時間ではありません。

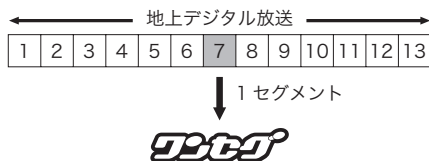
アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大都市圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、2006 年 12 月には全国都道府県庁所在地で放送が開始されました。該当地域における受信可能エリアは当初限定されていますが、順次拡大しています。

地上アナログ放送は 2011 年 7 月に、BS アナログ放送は 2011 年までに終了することが、国の方針として決定されています。

ワンセグについて

「ワンセグ」とは、日本において主に携帯電話等の移動体端末や、携帯機器を受信対象とする地上デジタル放送です。従来の地上アナログ放送と比較して、移動中でも安定して受信できる工夫がなされています。2006 年 12 月に全国都道府県で放送を開始し、現在ではほぼ全ての放送局で開始されています。

「ワンセグ」は、地上デジタル放送の 6 メガヘルツの帯域を 13 セグメントに分けて送信する日本独自の放送方法によって実現したサービスで、13 のセグメントの真ん中の 1 セグメントを使用して映像，音声、データが得られます。

ワンセグの番組サービスは、基本的に通常のテレビ受信機向けの番組と同じ内容です（チャンネル番号はアナログ放送とは異なります）。その為、普段ご家庭で見慣れた番組を外出先で楽しむことが可能です。

※本製品は EPG(電子番組表)、ワンセグ用データ通信には対応しておりません。

トラブルシューティング

本製品が正常に機能しない場合は、こちらをお読みください。考えられる不具合と、その解決方法を確認することができます。また、確認されても解決できる見込みがないと判断された場合は、保証書の内容を確認の上、弊社サポートセンターへご連絡ください。

故障かな？　と思われる内容・解決方法

■ 起動しない

　電源ランプが点灯しているかを確認してください。点灯していなければ、電源ケーブルの配線を確認してください。
　電圧の合ったコンセントにしっかりと差し込まれているかを確認してください。車載でのご使用の場合は、お車のシガーソケットの電源が 12V であることを確認してください。異なった電源ですと、ショートや故障、事故等の原因となります。
※ 24V 車では使用できません。
※車載用 DC アダプタを別途ご購入の際は、DC12V、2A 仕様のものをお選びください。それ以外の電源ですと、故障や事故の原因となります。

■音声も映像も出ない

電源がオンになっているかを確認してください。
初期設定のオートサーチは行われていますか（P10 参照）？
受信中のチャンネルで放送が行われていることを確認してください。
電波の受信状況が悪いことが考えられます。アンテナを窓際の受信しやすい場所に置いてください。

■映像は出るが音声が出ない

イヤホンを接続していませんか？
音量が 0 になっているか、消音ボタンが押されていませんか？

■映像に大きな四角が表示される 音声や映像が途切れる

周囲に建物がある等で電波の受信状況が悪いと、このような状態になります。受信状態が不安定な場合は、受信しやすい場所に移動するか、アンテナの位置や向きを調節してください。

■番組を受信できない

お住まいの地域で、ワンセグ放送が開始されているか、ご確認ください。
アンテナの位置が受信しやすい場所に設置されているか、ご確認ください。
オートサーチが完了していることをご確認ください（P10 参照）。
オートサーチを行った地域と異なる地域で視聴していないかをご確認ください。チャンネル編成は視聴地域により異なるため、地域が変わったら再度オートサーチを行ってください。

■チャンネルと番組が一致しない

オートサーチを行った地域と異なる地域で視聴していないかをご確認ください。チャンネル編成は視聴地域により異なるため、地域が変わったら再度オートサーチを行ってください。

■希望のチャンネルに合わせられない

オートサーチの方法は正しいですか？
オートサーチを行った際に、希望のチャンネルを受信できなかった可能性があります。受信感度の良い場所にアンテナを移動し、再度オートサーチを行ってください。受信感度が悪い場合は、希望のチャンネルを受信できない場合があります。

■チャンネルの切替えが遅い

ワンセグを含むデジタル放送は、電波を通じて受け取ったデジタル信号を、音声や映像に展開するため、若干時間がかかります。
受信感度が悪い場合は、さらに時間がかかることがあります。本体およびアンテナを受信感度の良い位置に移動してください。

■画面の上下が逆さまになる	セットアップ画面「設定」メニューの「上下反転」がなされていませんか？　設定項目「上下反転」を切替える必要があります。
■画面の左右が逆さまになる	セットアップ画面「設定」メニューの「左右反転」がなされていませんか？　設定項目「左右反転」を切替える必要があります。
■リモコン操作が効かない	リモコンと本体との間に障害物はありませんか？ リモコンが本体に向けられていますか？ 本体の受光部との角度や距離が大きすぎていませんか？ リモコンの電池は正しく装着されていますか？ リモコンの電池が切れていることが考えられます。使用する電池はボタン型リチウム電池 CR2025 です。 ※本体に付属している電池は、動作確認用となりますので、長く使えないことがあります。
■ボタン操作が効かない	電源投入およびチャンネルの切替え直後や、電波状態の悪い場所での視聴中、本体で重い処理を行っているため、反応に時間がかかることがあります。この状態で繰り返しボタンを操作すると、後で全ての操作が反映されて、思わぬ動作を起こすことがあります。少し様子を見て反応がないことが確認されたら、再び同じボタンを押してください。
■画面全体が灰色になる（AV 入力モードで）	テレビ方式（PAL、NTSC、SECAM）の設定と、外部機器の設定が一致していない可能性があります。メニューボタンを４回押し、システムメニューから「テレビシステム」を選択し､外部機器のテレビ方式（日本国内では NTSC が採用されています）に合ったもの､または「AUTO」を選択してください。
■色がおかしい（TV モードで、肌色が緑や赤くなる）	色調が合っていないことが考えられます。メニューボタンを押し､「画面」メニューの「色調」を選択し、数値を変更してください。
■スリープで設定した時間に電源が切れない	スリープまでの時間はあくまで目安です。正確な時間に電源が切れるとは限りません。

ワンセグ視聴中に起こる以下のような症状は故障ではありません

■ワンセグ放送を含む地上デジタル放送は、実際の時刻とのタイムラグが発生します
正確な時刻どおりに番組が始まらないなどの状態は、放送の特性上のものであり機器の故障ではありません。（数秒の遅れが発生します）

■車など移動時での視聴では、電波状況が刻々と変化しています
電波が弱い場所に入ると、急に音声が途切れ途切れになったり、画面が乱れたり、画像が静止したり、ブルーバック画面になったりすることがあります。
アンテナの位置を調整したり、電波状態の良い場所に戻ることで通常通りに視聴することができます。

※地上デジタル放送は、受信ができない地域や電波が弱い地域では画面が全く映らない状態になったり音声が途切れたりする状態になります。
アナログ放送のように､「乱れた画像だが " かろうじて " 視聴できる｣というような状態にはなりません。

■車など移動時での視聴では、放送エリアが変わる場合があります
地上デジタル放送の電波は、地域によってチャンネル割り当てが異なります。その為、放送エリアが変わると急に視聴ができなくなることがあります。
（例　車で移動中に県をまたいで暫くしたら、今まで視聴できていたチャンネルが急に映らなくなった）
放送エリアが変わった場合は、再度チャンネルのオートサーチを行ってください。

製品仕様

製品型番	ZTO-TV310	
製品名	ワンセグチューナー搭載　7インチ TFTカラーモニター テレビ	
液晶	液晶パネルサイズ	7インチ（16：9）TFT カラー液晶
	表示画素数	水平480×垂直234
	画面輝度	250cd/l
	コントラスト比	400：1
	視野角	左／右 65°／上 65°／下50°
	応答速度	35ms
	バックライト寿命の目安時間	≧10,000 時間
	表示色数	1677万色
チューナー	ISDB-T 1Segment ※アナログ放送の受信はできません	UHF 13 〜 62ch
入力端子	AV入力専用ジャック／アンテナ入力	各 1 系統
出力端子	音声出力:イヤホンジャック (3.5 φ)	1 系統
スピーカー	音声最大出力	1W
外形寸法	194×35×135mm（幅×奥行×高さ）	
重量	460g（スタンド込み 570g）	
電源	家庭用 AC100V-240V　車載用 DC12V 2A	
消費電力	12W	
待機時消費電力	0.3W	
動作環境	温度：0〜40℃	

※本製品の仕様に関しましては製品改良のため、将来予告なく変更する場合があります。

製造元

株式会社 ゾックス

〒231–0033
神奈川県横浜市中区長者町 3–8–13　ルネ関内プラザ 304

フリーダイヤル：0120–602–302
ホームページ：http://www.zox–net.com

お電話でのお問い合わせは：月〜金 10 時〜 17 時
※土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。

MADE IN CHINA